



小學示蒙句解卷之四

稽古第四

稽古ハ小學第四篇ノ名ナリ。イニシヘヨカンガフト

ニシヘ三代以上ノ聖賢ノ立教明倫敬身ノ三篇ヲシルス。又イ
ガヘテ此一篇ヲシルシ。サキノ三篇ニアル説ノムナシカラザル
證據トセ
註 虞公舜ノ天下ヲオサメ玉フ國号ナリ。
夏商周二代ト共ニコレヲ四代ト云。

孟子道性善

性ノ字義題辭ニ詳ナリ。人ノ性本來至善ニノ惡
ナシ。聖人衆人相コトナラス。只衆人ハ私欲ニオ

ボレテ其善ヲ失ヒ。聖人ハ私欲ナウノ其善ヲミテタリ。コノ故
ニ孟子常二人ノ性ヲ論ゾハ。只決定ノ善ナル物ゾトイヘリ。言必

稱堯舜

又ノ道ヲ論ジ。學ヲ論ズルコトハニ。必堯舜ノ事ヲ引
ケリ。イカントナレバ。ステニ性善ノ道理ヲイヒタツルニ

ヨリテ。又其善ノ分量ヲミテキハメタル。古今第一等ノ人ヲ以テ。學ヲ取
ノ法則トスルナリ。然ル時ハ。仁義ノ性已ニアリテ外ニ求メス。聖人ノ

地位ニモ學ンテ至ルヘシ人コノ道理ヲワキマヘテ
註 澤然ハ一ドカ
學カノイサンテヲコタリナカラシムヲ思ヒテナリ

義ナリ。實ニハ性善ナリト云ハ理ナリ。堯舜ヲ稱スルハ事ナリ。理ハ虚
ニ事ハ實ナリ。孟子ノヒケル取ノ堯舜ノ事。一ツトノ性善ノ理ヲ盡シ

性善ノ理ヲ廣ムルニアラスト云フナレシ。其言曰 其トハ孟子ヲ
ナハチ此事ヲ以テ。此理ヲ實ニスルナリ。

舜ヲ稱スル詞ナリ。其言多ク。舜為法於天下。法トスル取
此下ニヒク取ハ其一端ナリ。

帝舜其道ヲツクノ天。可傳於後世。後世マデモウケツタ
下ノ法則トナリ玉フ。

ヘテ法則トシ。我猶未免為鄉人也。郷人ハヨノツ子ノサ
レツベシ。

モ人ナレモ。ハルカ。是則可憂也。是スナハチ人ノ大イニ憂ヘ
ニヘダテアルナリ。

ニタ。憂之如何。如何ハイカバハノ。如舜而已矣。只人
ラズ。



ツクス。舜ゴトクニセシバカリ。是ヨリ外ニ別ノ術ナレ。難キ一ニモア
ラストナリ。是人ノ性モト善ニ。人皆以テ堯舜タルベキノ道理ヲ論スルニ

ツイテ。舜ノ徳業ヲ以テ。撫往行實前言。是ヨリ朱子ノ詞ナリ。往
テ法則トスル者ナリ。

リ。コレヲ撫トナリテシルス。其トル取ノ行跡ハ。即ミナ立教明倫敬身ノ
一ナリ。前言ハ前世ノ人ノ言語ナリ。即立教明倫敬身ノ篇ニシルス。取皆前言

ナリ。往トイヒ前ト云ハ。文互ニ相通ス。コレヲ實ニストハ。コレヲ證スル義
ナリ。今トル取ノ往行ヲ以テ。サキ三篇ノ前言ノムナレカラザル證跡トス。是

即孟子性善ナリトイヒテ言。述此篇。上ニ云ゴトクニ。此藉使讀
必堯舜ヲ稱スルノ意ナリ。

者有所興起。興起皆オコルトヨム。ステ二前。三篇ヲ見テ。其言ヲ
フルヒオコツテ善ヲ行フニイサム。今此篇

ヲ讀者ヲカクノ如クニアラシムルトゾ。
註 感動ハ物ニ感ノ心ヲ動
カスゾ。奮發ハフリタ

ツナ

太任文王之母

是ヨリ下ハ立教ノ一ナリ。太任ハ文王ノ母ノ名。太公尊ニテ稱スル詞任ハ其姓ナリ。文王ハ周國ノ君西伯。名ハ昌。武王天子トナリ至ヒテ後。王号ヲヲクリテ。文王ト申スナリ。

摯任氏之中女也

摯ハ國ノ名。任氏ハ其ウチニテ。名ハ王季娶以爲妃。王季ハ文王ノ君季歷ナリ。コレモ王号ヲヲクリテ。

太任之性

性ハ其ムマレ。端ハ其ノ本性ナリ。

一誠莊

誠ハ正レウノヨコレマナラス。一ハモツハラニノフタビナシ。端ハ正レウノヨコレマナラス。一ハモツハラニノフタビナシ。

惟德之行

德トハ道ノ已ニ得タルヲ云。端ハ誠莊ハ即太任ノ德性ナリ。サレバ只德トノミ云時ハ其外ノ德ヲモカ子テヒロク

及其

娠文王

其トハ太任ヲサス。目不視惡色。惡色ハ即邪色ナリ。耳不聽淫

聲

義ナリ。口不出教言。教言ハヲゴリテツ、レマサルコトナリ。此三句ハ即胎教ノ一ナリ。

生文王而明聖

明ハ見ル取テラサバ、ル一ナキヲ云。聖ハ思フ取

太任教之以一而識百

之トハ文王ヲサス。太任一ノ事ヲ教ヘ玉フニ。文王コレヲ推

卒爲周宗

宗ハタ

レヒロメテ百事ヲ共ニシリ玉フ。是明聖ナルカ故ナリ。太任教ヘ玉フ時ハ。文王幼少ノ時ナルベシ。義ナリ。始テ天命ヲウケテ玉タル君ヲ。後ノ君コレヲ尊テ宗トス。世々其廟ヲコホタズ。宗廟トアガムルナリ。文王明聖ナルニヨリテ。其徳日々ニ盛ニ。風化アミ子ク萬民ニヲヨビ。天ノ太命コレニ歸メ。ツイニ周家ノ宗トナリ。玉フ。文王イマダ王位ニツキ玉ハズトイヘ。天下三分ガニツハツキレタカヒテ。ウツタヘアル者モ。ミナ周ニユキテ裁許ヲウク。コノ故

太任爲能胎教

君子ハ古ノ有徳ノ人ナリ。ソレ誰タルヲレシ。胎教ノ義ハ前篇ニ見エタリ。文王ノ文王タル

于是太公ノヨク胎教シ玉ヘル註後皆放此トハ是ヨリ後ノ章モ皆此例ニ故ナリト古ノ君子カクイヘリ註ナラツテ見ルベシトナリ或詳或畧ト必盡同ト八前三篇ノ言語ト此一篇ノ事實ト或ハ一方詳ニ或ハ一方アラシ必シモ一々引合セテ同クスルニアラストナリ

孟軻之母軻ハ孟子ノ名ナリ其舍近墓墓取ノ近邊ナルゾ孟子之少

也嬉戲為墓間之事嬉戲ハアソビタハムル義ナリ為墓間之事トハ墓ノ間ニアルヲ云フ

踊躍築埋踊躍ハソドルナリナキカナレニテソドルヲ云フ築埋ハキツキウヅムナリハウムルヲ云フ是墓間ノ事

孟母曰孟子ノ母ナル故ニ孟母トヨビナラハス此非所以居子也

乃去舍市モトノ取ヲタチ去テ市町ニ居レリ

其嬉戲為賈街賈街ハ皆アキナフ義ナリ居ナガラ賣ヲ賈ト云アリキテ賈ヲ街ト云ゴニテノアソビゴト

孟母曰此非所以居子也乃徙ニハ又アキナヒヲミ子ヒタリ

舍學宮之旁學宮ハ學校ナリ其嬉戲乃設俎豆俎豆ハ祭ノ具

揖讓進クエ豆ハ食ヲモル物皆礼器ナリコレヲ設トハヲキナラブルヲ云孟子學校ニ礼ヲナラハスヲ見テ亦其嬉戲ニ礼ヲミ子ブ

退字義並ニ前篇ニ見エタリ礼ノ容ナリ孟母曰此真可以居子矣

遂居之ツイニ此處ニ居定レリ孟子幼時問東

家殺猪何為東家ハヒガレドナリヲ云何為トハ何ニスルゾトナリ母曰欲啖汝

既而悔曰既ニノトハ事ヲハリテ後ニト云義ナリ吾聞古

有胎教吾聞トハモトキイツルヲ今ノブル時ニ云詞ナリ是ヨリ下皆コレニ同今適有知

今此子生レテ後物ヲワキシルル而欺之ヲ我ステニ胎教ヲセヌノミナラ
一アル時ニアタリテナリ。我ステニ胎教ヲセヌノミナラ
時ニヨク教ルナクテカヘツテイツ不信ハマコト是教之不信アラザルゾコ
ハリヲ以テコレヲアガムクトナリ。レイツハリヲ乃買猪肉以食之ニアタヘサキニタハムレツ
教フトナリ。ル一ノイツハリナラ既長就學トハユキテ居ル義ナリ遂成
大儒儒トナル是ミナ母ノ教ニヨリテナリ註趙氏名ハ岐字ハ邠
子七篇ノ注ツクレリ。三遷之教トハ三遷ハミタビウツルゾ即ミタビ居ラウ
ツセル一ヲ云。著書七篇トハ即今ノ孟子ノ書ナリ。命世トハ命ハ名ノ字
ノ義ナリ。世ニ各アルヲ云。亞聖トハ亞ハツグナリ。其賢ナル一ノ聖人ニツ
キタルヲ云。此章ハ立教ノ篇ニ擇於諸母與可者使為子師トイヒ。又幼
子常示母誨ト云ノ事實ナリ。

孔子嘗獨立燕居ノ時ナリ鯉趨而過庭鯉公孔鯉字ハ伯魚孔
前ナル故ニワレリテスグルナリ曰學詩乎孔子トヒ玉ハク汝ステニ對曰未

也孔鯉對テイハリ不學詩無以言是孔子ノレメレ玉フ詞ナ
コソ物ハイフベケレ詩ヲ學ビスハ以テ物イフベキ取ノモノナカラントナ
リ。蓋レ三百篇ノ詩其意人情ニ本ヅキ物理ニアマ子キ故ニコレヲ學ブ者
事理通達ス。又其詞オダヤカニノラソキ故ニコレヲ學ブ者心氣和
平ナリ。理ノ通ズル時ハ物イフトトコホリナレ心ヤハラグ時ハ物イフ
ケハレカラスコソヲ以テ詩ヲ學ブ時ハヨク物ヲ云ナリ。

鯉退而學詩孔鯉教ヲウケテ他日又獨立他日ハ亦孔子ナリ鯉趨而過庭曰

學禮乎對曰未也不學禮無以立問答ノ例ニ文

小傳解卷之四

五

字ノ義モ上ト同シ。立トハ身ノヒトリヲチスルヲ云蓋シニ百ノ經礼。三ノ
曲礼其品級節目。一ツモミタルベカラザル故ニコレヲ學ブ者。品節詳ニ明
ケレ。又其法ツミマヤカニシヤノレキ故ニコレヲ學ブ者。德性カタクサ
ダマル。品節詳ナル時ハ事ニアタリテマドハス。德性カタクマル時ハ物ニフ
テウゴカス。ゴ、ヲ以テ礼ヲ
鯉退而學禮 註 品節ノ字義
學フ時ハヨク身ヲ立ルナリ。

孔子謂伯魚曰汝爲周南召南矣乎 周南召南
公詩ノ國

風ノハジメノ篇ノ各ナリ。皆コレ文王ノ德其身ヨリ下家ニ及ビ其家ヨリ下
國ニオホヒ。又ヤウヤクニ諸國ニヒロマリテ其風俗ノキハメテヨカリレ時
ソノカミノ人此德ヲホメテ。ツクリウタヘル詩ナリ。其詩ヲ學ビ得ル時ノ
王者ノ政身ヲオサメ家ヲトノフルニ本ヅクヲ知テ其オサマリトノ
ヘルオモムキヲ深ク味ヒレル。コノ故ニ日用ノ事ニヲ
イテコレヲ察スルヲ詳明ニコレヲ處スルヲ親坊ナリ。

周南召南其猶正牆面而立也與 牆ハツイチナ
リ。正クムカフ

ハムキノ義ナリ云意ハ人タル者。二南ノ詩ヲ學ビ得ズハ正ク牆ニムカヒ
テ立タルガ如クニ。キハメテ近キ處ニツイテ一物モ見エズ。一歩モユカレ
シトナリ。ソレ身ヲオサメ家ヲトノフル
註 言即至近之地ト云一段至
ハ日用至近ノ一ナル故ニカクノ玉ヘリ。
テ云見トハ知ルヲイヒ行クトハ行フヲ云ナリ。此ニ章
ハ立教ノ篇與於詩立於礼ト云ノ事實ナリ。

右立教

虞舜父頑母嚚象傲 是ヨリ下ハ明倫ノ一ナリ。虞公舜ノ氏
舜ノ父。名ヲ瞽瞍ト云。頑ハ心ニ德義

ノツ子ヲ法トセザルヲ云。母ハ舜ノ繼母ナリ。嚚ハ口ニ忠信ノコトバツイハ
ガルヲ云。象ハ繼母ノツスル弟ノ各ナリ。傲ハ驕慢ナル義ナリ。繼母ツ子ニ舜
ヲニクミケレバ。瞽瞍モ亦コレニマドヒテ象ヲバ深ク
愛シ共ニハカリテ舜ヲコロサントセシ。タビクナリ。
克諧以孝
人倫ノ變キハメテ處シガタキ一ナルヲ。舜孝ノ
行ノ至レルヲ以テヨク其間ヲバラケ玉フ。
烝烝乂不格姦

悉ハクハムナク。姦ハ悪行ヲ云。父母ト象ト。皆ヤウヤクニ舜ノ孝化ニフ。ミス、ソノテ善道ヲ以テ。自オサメテ。大ナル姦惡ヲスルマテ。ニイタラサリキ。是則舜ノヨクヤハラグルニ。註 異母弟ハラカハリノ弟ナリ。○此章ハヨリテカクアラシメ玉フナリ。明倫ニツイテ。子ノ孝敬ト。兄ノ友愛ト。ヲカ子テ。シカモ其変ニ居テ。其道ヲツクシタル事實ナリ。

萬章問曰。舜往于田。舜ハシメ。歷山ニタガヘノ。父母ヲ奉養シ玉フ時ノ一。

號泣于旻天。號泣ハヨバ、ハリナクゾ旻ハ。アハレムナリ。天ノ名。ト云。舜日々ニ田ニイテ玉ヒテハ。其ノ父母ノアハレマレガ。ルヲナケキ天ニ

ヨバヒテナキ玉フ。此事書ノ大禹謨ニ見エタリ。萬章コレヲ擧テ。孟子

問。何爲其號泣也。何タルカ。其號泣スル意トナリ。孟子曰。怨慕

也。怨慕ハウラミシタフゾ心ニアキタラザル取アルヲ怨ムト云。心ニ求ル取アルヲ慕フト云。親ノアハレミヲ得ザルヲ。自ウラミシク思ヒ

其アハレミヲ慕ヘル。フカケレバトゾコレ心ニ慕ヘル。其事ヲ得ザルニ。リテコレヲ怨ムニアリソレト。其ウラメルモ。マタ慕フ意ナリ。フタスチニ。アラ。我竭力耕田共爲子職而已矣。我耕作ニカサス。親ニ奉スルノ職分ヲツ、シミツトム。父母之不我愛於我。ルバカリニテサラニ他事ナキニトゾ。父母之不我愛於我。何哉。ワレニツイテ何ノ罪アルゾト。自セ。帝使其子九男。二女百官牛羊倉廩備以事舜於畝。中。帝ハ堯ナリ。倉廩ハ皆クヲナリ。畝ハ田ノミツ。畝ハ田ノウチ子ナリ。畝ハ中ノ中ト農耕ノ家ト云義ナリ。舜ノ玄徳ノホリキコエケレバ。帝堯御位ヲユヅランノ。御志アル故ニ。其才徳ヲコ、口三玉ハントテ。九人ノミコヲツケシタカヘテ。其外ノオサメヲ見玉ヒ。テ人ノヒメミコヲメアハヒテ。其内ノオサメヲ見玉フ。シカノミナラス。百官ノ使令。牛羊ノ性。倉廩ハ米穀。置キソナヘテ。皆舜ノ農家ノ内ニツカヘシ玉フ。天下

小學訓解卷之四

於君則熱中

不得於君トハ奉公ニ本意ヲ失一、熱中ハ中心

大孝終身慕父母

切ナルナリ。大孝終身慕父母。ヨノツ子ノ俗情ハ物ニシタガヒテ

五十而慕者予於大舜見之

如クニ父母ヲ慕フナリ。五十而慕者予於大舜見之。大舜トハ尊ンデ云ナリ。舜ノ攝政シ玉ヘル時年五十ナリ。コレマテモ

矣。大舜トハ尊ンデ云ナリ。舜ノ攝政シ玉ヘル時年五十ナリ。コレマテモ

ナリ。カ、ル太孝ヲワレ太舜ニツイテコソ見ツレ。其外ニハ見サ

ルトナリ。此一段ハ又常人ノ情ヲ借テ舜ノ太孝ヲ贊スルナリ。註

事ルニ始マリ。君ニ事ルニ中コロシ身ヲ立ルニヨハリ。各ヲ後

楊子曰

楊子名ハ雄。字ハ子雲。西漢ノ末ノ人ナリ。

事父母自知不足者

其舜乎

スデニ其父母ニ順ナリトイヘ。其心ナラワカ孝行ヲ以テ自

不可得而久者事親之謂也

幾久シクトコヒ

孝子愛日

上艾ヲウケテ

子ハ此日ノスギヤスキヲオシミテ後ノ日ノ多カラザルヲヨソル。父母

明倫ノ篇君子思其不可復

文王之爲世子

世子ハ諸侯ノ適子ナリ。朝於王季日

三朝。朝ストハユキ

鶏初鳴而衣服

解卷之四

門之外寢門公玉季ノ問内豎之御者曰内豎ハ門内ニ

カフル小臣ナリ。御者トケフ今日安否何如否ハイナナリ。俗ニイ

ハ其當番ノ者ヲ云。今日安否何如ヤト云詞ナリ。ケフハレ

シカニオハレマスヤ。内豎曰安文王乃喜コ、ニ至テヨ

カラスヤイカニトナリ。内豎曰安文王乃喜ロコビ玉フ時

ハイマ父安レトキ、玉ハザル内ノミゴ、ロツカニ推テ知ベシ。及日

サテ玉季ノオキ玉フヲ待テ人テ奉養レ玉フ。此次ニアルヘシ。及日

中又至亦如之及莫又至亦如之子ノ父母ニ朝

時ヲカクベカラザルハ勿論ナリ。然レ庄。孝奉ノ。礼制註内庭ハ門内ノ

ヲ以テカギルベカラズ。文王ノ三朝スギタルニアラス。庭ナリ。直日

者トハ直ハアタルナリ。其有不安節節ハ起居飲食ノ常ノホ

番ノ日ニアタル者ヲ云。其有不安節トナリ。コレニ安ンセスト

ハ疾アリテ常節ニシタ。則内豎以告文王文王色

カフ。アタハザルヲ云。則内豎以告文王文王色

憂心ノ憂色行不能正履足ヲソバダテ王季復膳カヘテ

飲食ノ節モトノ如クニ安ニセラルヲ云。然後亦復初文王モ憂トケテモト

必在視寒暖之節食上トハ玉季ニ食ラス、ムルヲ云。在視ハ

ハアタカナル。羹ハアツカキノ類。其寒暖ノヨキホトヲミソナハレ玉フ。食下問所膳食下ルトハ食ヲ

所膳ハ食スル取ナリ。コレヲ問トハ其多少ヲ問玉フ。命膳宰曰膳宰ハ膳ヲツカサ

原膳ノオロレヲフタ、ビス應曰諾然後退必膳宰ノ應諾ヲ

テ私室ニカ註徹ストハトリノクル義ナリ。ヘリ玉フ。文王有疾武王不說冠帶而養武王ハ文王ノ子。名

多寡トハオホクスクナキゾ。

武王ハ文王ノ子。名

武王モ又王如ク。毎日夜冠シ。三朝レ玉ヘ其間私室ニシテス。冠帶ヲ又キ玉フ。モアリ。親ノ疾ニ奉侍シ玉フ時ハ。レバラクモ相ハナレ玉ハガル故ニ。ヲノヅカ。文王一飯亦一飯。飯トハ只物ヲ食スルナラスキ玉フ。ナレ。武王ノ憂文王ノ疾ト相共ニ加減ス。孝子ナリ。親ト一体ナル。カクノ如シ。礼記ヲ考ルニ。此章本文ノハ。上ノ文ヲウケテ。武王帥而行。之不敢有。文王有疾。云トアリ。然ル時ハ。文王ノ三朝以下。武王モ亦コレニ同ク。武王ノ不説冠帶。一飯再飯。レ玉フ。文王モ亦同レカ。ルベシ。此兩章ハ。明倫ノ篇最省。皆定。又以飲食忠養之。并ニ父母有疾ノ章ノ事實ナリ。サレ。行不能正履。ト云時ハ。只不翔ノミナラス。色憂ト云時ハ。只言不惰。笑不至。矧ノミナラス。一飯亦一飯。再飯亦再飯。ト云時ハ。食肉。飯酒。不変味。亦不變ノミナラスナリ。

孔子曰武王周公其達孝矣乎。周公文王ノ子。武王ノ弟。各ハ且達公

通ノ字ノ義ナリ。天下ノ人皆通ゾ。孝ト云ナリ。夫孝者善。繼人之志。善述人之事者也。善トハヨキヤウニト云義ナリ。人ハ祖考ヲサス。志公事ノ

トリ行フ。フ。云。孝行ハカクノ如クナル者ゾトナリ。踐其位。其トハ先王ヲサス。下皆同レ。行其禮。奏其樂。奏ストハカナヅルナリ。敬其

所尊。所尊ハ先王ノ祖考ヲサス。愛其所親。所親ハ先王ノ子孫臣庶ヲサス。事死如

事生。死生モ先王ヲサス。死ハ始メテ死スルヲ云。事亡如事存。存亡モ亦先王ヲサス。ル。孝之至也。其孝ノ至レル故ニ。天下通ゾ。孝ト云ナリ。是皆武王

公即其中ニアリ。又按スルニ。武王天子ノ位ヲフ。三周公天子ノ礼樂ヲ制ス。皆祖考ナリ。ガレ。祖考ノ王業ニヨリ。テ。子孫天。ナリ。玉フ故

二。太王王季文王皆追王ノ先王ト稱レ今ノ
王位ト礼樂トヲモ皆先王ノ物トスルナリ。**註**
トハ礼記ノ檀弓ノ文ナリ。葬テ及ル時ハ其人
アトカクナクナリテナカク見
エサル故ニ亡ト云ナリ。○此章ハ明倫ノ篇
父没則觀其行又父母之所愛亦
愛之父母之所敬亦敬之。
并ニ喪祭等ノ事實トナリ。

淮南子曰 淮南子ハ漢ノ淮
南王劉安ナリ。周公之事文王也行

無專制 凡ソ行フ取アレバ自專ニ宰制セス必
文王ノ命ヲウケテ後トリ行ヒ玉フ。事無由已

已ヨリノスルソ即自由ノ義ナリ。凡ソ事ヲオコシ一事ヲオサムルニ
皆ワカ意ノマニセズ必文王ノオボレメスヤウニレ玉ヘリ。身

若不勝衣 衣ノ輕キニモタヘサルガ如クナリ。言若不出

口。コレ言ヲ出スノツレミヲ云。按ズルニ此ニ句舊註ニカクアレバウタ
ガハレ。是文王ニ奉事シ玉ヘル時孝敬忠誠ノ至レルヲ云ナ

有奉持於文王 奉持ハサ、ゲモツナリ。物ヲ
トリテタテマツルヲ云。洞洞屬

屬如將不勝如恐失之 字義並ニ明倫ノ篇ニ見エタリ。
不勝失之トハ皆奉持スル取ノ物

ヲサ。可謂能子矣。能子トハヨク子タルノ道ヲツクストナリ。○此
章ハ明倫ノ篇孝子之有深愛者ト云一章ノ

事實
ナリ。

孟子曰曾子養曾皙 曾皙ハ曾子ノ父。名ハ點。
字ハ子皙。養ハ奉養ナリ。必有

酒肉 食ゴトニ必酒。將徹必請所與。膳具ヲ徹セントス
ル時ハ必此餘ヲ誰ニ

カアタヘントコト問。親イマダ命セザレハ必
コレヲ問。親ノ意ニ先チテウカバフナリ。問有餘。曾皙此外ニナ

必曰有 人ニモアタヘントセラハ志ヲウクルナリ。曾皙死

必學可解卷之四

十一

曾元養曾子曾元ハ曾子ノ子ナリ。必有酒肉將徹不請

所與親ノ命セラル、ニアラ問有餘曰亡矣タトヒアル時ニモナレトイ

將以復進也其心ニフタ、ヒコレヲ親ニス、メント思ヒテ。人ニアタヘ、ホレク思ハガレバナリ。此

所謂養口體者也コレ古語ニイハユル。只親ノ口體ノミヲ養ト云者ナリ。若曾

子則可謂養志也養志トハ親ノ志ニウケレタガヒテ。コレヲソコナフニ。レノビサルヲ云事

親若曾子者可也曾子ノ志ヲ養カ如クニ。曾元ガ口體ノ三養如クニセサレトナリ。○此章ハ明倫ノ

篇。以飲食忠養之。并ニ孝子養免。不違其志ト云ノ事實ナリ。

孔子曰孝哉閔子騫孝哉トハ贊嘆ノ其孝ヲホメ玉フ。閔子騫ハ孔子ノ弟子。姓ハ閔名ハ損子

騫其字ナリ。人不聞於其父母昆弟之言昆ハ兄ナリ。人ノ德行。親族ノ

ホムルハ。慈情ニ出ルヲアル故ニ。他人キクマ、ニ信セズ。果議スルヲモアリ。閔子ノ孝ハ外ノ人コレヲ稱スルヲ。少レモ其父母兄弟ノ云取ニチカヒテ

ソシル取ナシ。コレ其徳内ニ積テ外ニアラハル、故ニガクノ如果辭註公果

レコノ故ニ孔子孝哉トホメテ。此句ヲ以テ其孝ノ實ヲノベ玉フ。議ナリ。孝友ノ實トハ。本文ニハ孝バカリヲノ玉ヘ。凡兄弟ノ言アル故ニ友

ヲモカ子テ注セリ。起子トハ孔子魯ノ大夫タル故ニ尊テ稱スルナリ。○此章ハ明倫ニライテ只

孝行ノ誠アル事實ナリ。

老萊子周イ世ノ楚國ノ人ナリ。老萊ハ姓ナリ。其名ハツタハラス。孝奉二親孝奉ハ孝愛奉

行年七十作嬰兒戲嬰兒ハミト身著五色斑斕之衣斑斕ハマダ常取水上堂詐跌仆卧詐ハニイフテツツキ又フレテ

小易引解六之四

十一

小學合解卷之四

地爲小兒啼小兒ノヤウ弄雛於親側雛ハヒヨ欲ニナキタリ

親之喜此句ハスベテ上文ノ意ヲ繼フワガ身老タルヲ見テ親ノカ

サレ居其スル取常情ノ外ニ出ルガ如シ孺子ノヒタスヲ父母ヲ慕テ他念ナ

キ心ヲ失ナハサル者ニアラスハカクノ如クスルヲアタハサルベシ○此章

ハ明倫ノ篇嚴威儼俗非所以事親又恒言不稱老ト云ノ事實ナリ

樂正子春樂正ハ姓子春ハ名下堂而傷其足數月

不出猶有憂色不出トハ門ヲイデサルゾ憂色ハウレハレキ顔色ナリ門弟子曰

夫子之足廢矣此夫子ハ子春ヲサス孔門ノ弟子孔子ヲ尊テ夫子ト云ニヨリテ後ノ學者數月不出猶有憂色何也樂正

子春曰善如爾之問也善如爾之問也爾カ

吾聞諸曾ノ如キハヨイカナト云義ナリ弟子ノトヒニアラザレバ其思フ取ラアカサハル故ニフタヒビコレヲホム

子曾子聞諸夫子曰此夫子ハ孔子ナリ天之所生天ハ陰陽五行ヲ以テ萬物ヲ化生ス惟人爲大人ハ五行

父母全而生テ得テ五常ノ性ヲ全ウス凡ノ天地ノ生養スル所ノ物只人ノミヲ大ナリトス大ナリトハ貴キ義ナリ

之人ノ貴キヲカクノ如クニ其形体徳性ヲワガ父母全ウコレヲ生メリ子全而歸之義津疏ニ

見エズ今按スルニ此歸ノ字上ノ句ノ生ノ字ヲウケテ見ルベシ生ノ道ハ來

ルナリ死ノ道ハ歸ルナリ全而歸之トハ我身ヲ全ノ死メ此生ヲ終

ルト云可謂孝矣カクノ如クナル不虧其體戰々兢兢ト

義ナリ

モチテカキモテテカキ不辱其身不辱其身可謂全矣可謂全矣

其體ヲカ、ガレバ其形全其形全其身ヲハヂシメザレバ其體全其體全カクノ如ク

ナルヲ全シト云ベシ此此三句ハ上ノ全ノ字ノ義ヲ明ス禮記ノ古本ニコレ

マデヲ孔子ノ語トス故君子頃歩而不敢忘孝也ヒトアリア

ヲ頃ト云フタアリアゲテス、ムヲ歩ト云君子ハ頃歩ノ間ニモ必

戰兢トモ孝道ヲ忘レズ或説ニコレマデヲ孔子ノ語トス今予

忘孝之道今ウレ堂ヨリオル、トテ其足ヲ予是以有

憂色也コレマデニテ門弟子ノ一舉足而不敢忘父

母是ヨリ又頃歩ニモ孝ヲ忘レズト云ノ語ニツキテ其體ヲカ、是故

道而不徑道ハ大路ナリ、徑ハ小路ナリ、舟而不游水ヲユク

如クハ子春父母ナキ故ニタマクカクイヘルナルベシ此句ハ上ニ句ノ意ヲト

不敢以先父母之遺體行殆遺體ノ字義前篇ニ

一出言而不敢忘父母是ヨリ又其身ヲ辱シメザル干

反於身是出サバハ故ニ人ノ怨言ヲガ身ニイヒカヘサレズ不辱

其身則其身ヲハヂシメズ不羞其親身ヲハヂシメザル時ハ

可謂孝矣カクノ如ク

カヘスナリコレヲ孝トハイヒツベキゾ是上ノ二段ヲ結テ孔子ノ可謂孝

矣ノ語ニ應ズ此一章ハ明倫ノ篇身體髮膚不敢毀傷又不登高臨

源節警言笑ト
云ノ事實ナリ

伯俞有過伯俞姓ハ韓。伯俞ハ其字。漢朝ノ人ナリ。其母笞之泣泣トハ涙出

其母曰他日笞子未嘗泣子ハ伯俞今泣何也テ声ナキヲ云

對曰俞得罪笞常痛得罪トハ他日罪今母之力ヲウル時ヲ云

不能使痛是以泣母ノ力ノオトロヘタルヲ故曰是ヨリ

父母怒之之トハ子ノ不作於意子タル者心ニズ

見於色色ニモ忿然ヲ深受其罪使可哀憐上也ナリ

哀憐ハ皆アハレムナリ。イタク已ヲトガメテ其罪ニ伏スル時ハ親必コレヲアハレムサレドコレ心アリテ親ノアハレミヲ求ルニアラス。是上等子

リ伯俞力孝ハコ
レニアタレリ。父母怒之不作於意不見於色

其次也只オコサスアラハサルノミニノ。サラニアハレムベキ父

母怒之作於意見於色下也コレハ下等ニノ。不孝ナ

母怒不説而槌之流血不敢疾怒。起敬起孝ト云ノ事實ナリ。

公明宣學於曾子公明ハ姓宣ハ名。曾子ノ弟三年不

讀書三年ノ久レキマデニ。書ヲヨムコトヲセズ。曾子曰宣而居參之門

三年不學何也不學トハ講習問辨公明宣曰

安敢不學夫子ノ門ニ居ナガラナンソ身ヲ宣見夫子

小學訓解卷之四

拜庭 夫子ハ曾子ヲサス庭ハ 親在叱咤之聲未嘗至

於大馬 叱咤ハ怒ル声ナリ。親イマノ奉侍スル時ハ其深愛ノ情發見メ

宜說之學而未能 悦之トハコレヲ見テヨロコビニタフ

宜見夫子之應賓客 應對ノア 恭儉而不懈

惰 儉ハ事ヲヨキホドニノスグサミ 宜說之學而未能宣

見夫子之居朝廷 朝廷ハ家ノ外庭 嚴臨下 下ハ下

而不毀傷 嚴中ニ 宜說之學而未能宣說此

三者學而未能 ハアラストゾ 宜安敢不學而居

夫子之門乎 注 節制ハヨキホ

義ナリ。學文ハ詩書六藝ノ文ヲ學ゾ。孝敬慈ハ親ニ事ルノ孝容ニ應スルノ敬下ニ臨ノ慈ナリ。○此章ハ明倫ノ篇。孝子之有深愛者必有和氣又居處不乖非孝ト云ノ事實ナリ。

少連大連善居喪 是ハ孔子ノ語ナリ。小連大連ハ兄弟

日不怠 三月ハ親始テ死ヌイマタ殯セサル時ナリ。不怠トハ 三月

不解 三月ハ親イマタ葬ラサル時ナリ。不解トハ哀痛ナラ深ク 期悲

哀 期ハ二年メクリカヘルヲ云悲哀ハ皆カ 三年憂 三年ノ服イマタ

東夷之子也 二人ハ東夷ノ人ノ子ナレバヨク其俗ヲ

詠 水漿トハ漿ハコングナリ。俗ニ云オモユノ類。哀至トハ心ニカナレシメノ
來ルヲ云。期周十年トハ。期モ周モ皆メグル義ナリ。憂戚ハウレヘイ
タムゾ。憔悴ハカレクル義ナリ。進於中國トハ中國ノ風
化ニオモムキス、ムナリ。表之トハコレヲアラスナリ。

高子臯之執親之喪也。高子臯姓ハ高名ハ。柴子臯ハ其字。
孔子ノ弟子ナリ。執トハ其礼ヲト

リヲコ。泣血ニ年。泣血ハ声ナクメ涙ヲ出ス。身ヨリ血ノナガレテ
ナフゾ。声ナキガ如クナルヲ云。泣血スルニ三年ノ喪ヲ終

ルマデ。未嘗見齒。一タビモワラ。君子以爲難。ソノカミノ
ニ至ル。及ビカタキ。君子ニモ

及ビカタキ。フナリトス。君子ニモ

顔丁善居喪。顔丁顔ハ姓。丁ハ名。周ノ時魯
國ノ人喪ハ親ノ喪ヲサス。始死皇皇焉

皇々ハタチモ。如有求而弗得。親ヲフト見ウレナヒテダツ子
トホル兒ナリ。求レレゴレヲ得サルガ如シ

其兒皇々。既殯。殯ハカカリモカリナリ。三日ニ入棺ノ葬ルニ至ルマデ棺ヲ
焉タリ。西階ノ上ニウツレ置キ。其外ヲヌリマハメ。失火ノソナ

ヘトスゴレ。望望焉。望々トハアフヒテ思フ兒ナリ。
一説ニナガメテ思フ兒ナリト。如有從

而弗及。以時ナラ殯ヲ見ル故ニ其親ニ從ラレテ。既葬
ツキ及バレザルガ如シ其兒望々焉タリ。

葬リヲハツテカ。慨然如不及其反而息。慨然ハ感ズナ
ヘリサマシク云。トハ親ヲサス既ニ葬テカヘルサニハ其アトカタヲモ見ル取ナキユヘニ今

ハ、ヤ親ノ及ルニアフニ及バレストハ思ヒナガラナラ其親ヲサダカニ
死セリトスルニ恐ビス。且ユキ且止リテ親ノ及ルヲマツアルガ如シ其

声氣慨然タリ。一説ニ慨然トシ及バザルガ如シ。及ルトキニマツ
トヨム。及ルト云フ。顔丁

ガ家ニ及ルニノナリ。註。仿徨ハタチモトホルゾ。感悵ハ心ヲウコ
カノナゲクナリ。此三章ハ皆明倫ノ篇

喪則致其哀ト。不事實ナリ。

曾子有疾此時身ヲハ召門弟子曰啓予足啓

予手手足ニオホヒタル物ヲヒラカセテ父母ニ詩云小雅ノ小旻ノ

戰戰兢兢戰々ハラヂオソルノ見如臨深淵如履薄

冰ゴレ戰兢ノ意ナリ形ノタモチガタキ而今而後吾知免

夫今死ナントスルニ至テ而後ニコレ身小子門弟子ノ一ナリ

註反覆ハクリカヘス義ナ

ナリ范氏ノ説分明ナリ按スルニ德行ハ大イニノ身体ハスコレキナリ戰

陳無勇非孝也ト云時ハタトヒ身体ハソコヌル凡其義ニアタル時ハ德行

ニワヅラヒナシ若德行カクルアラバ其身体ハ全ク死ニノソム時ヒラ

キテ人ニ示サレンヤ只德行ヲ全ウメ又身体ヲモカサル最力タキナ

リサレバ曾子ノ手足ヲヒラカレラレタルハ德行ニカクルナキ上ニテ

ノ一ナリ身体ヲオモゾ德行ヲカロンズルニアラス○此章ハ明倫ノ篇身

體髮膚不敢毀傷又行父母之遺體敢不敬

ト云ノ事實ナリ○以上ハ父子ノ親ナリ

箕子者紂親戚也箕子ハ商ノ臣箕公其封セラレタル國ノ名

紂始為象箸象箸ハ象牙ノ箸也箕子歎曰紂ガコ

彼為象箸彼トハ紂必為玉杯玉杯ハ玉ノサカ

為玉杯則必思遠方珍珍怪トハメヅラレクアヤレキソ玉杯ノ次

怪之物而御之矣ニハ必速國ノ珍貴怪異ノ物ヲ子ガヒ求

與馬宮室之漸自此始不可振也メテコレヲ用

輿の車ナリ。漸公事ノ由緒ナリ。凡ソ車馬宮室等ノ美ヲ求ル由緒皆此象著ヨリ始リテ。後ニハスクヒトビメラルマレキトゾ。是其歎ク意ナリ。**註** 諸父ハ伯父叔父ノ類ヲ云。紂為滌洗 滌ハスキタルゾ。酒色ニフケリ。葉

奢ヲコノミテ。ヤミザルヲ云。洗ハホレイ。箕子諫紂不聽而

囚之 諫ヲキカヌノミナラス。コレヲメレコメテラク。按スルニ箕子紂

モ諫ベシ。サレバ紂キカズ。コ、ニ至リテツ。人或曰可以去矣

ヨク諫ル故ニイカリテトラヘタルナラン。箕子曰為人

臣諫不聽而去。是彰君之惡而自說於民

我ノミヨキ者トナリテ。自民ニヨロコバル、トラスルナリ。吾不忍為也。人ハトモアシ。我ハ

ノビズトナリ。乃被髮佯狂而為奴。被髮トハ髮ヲミダリテ。頭ニカ

物ニクルフ。奴ハヤツコナリ。紂箕子ヲトラヘテ。奴トノツカフ故ニ。箕子

佯狂。其屬シメヲウク。一説ニ其佯狂スル。紂ヲサトサンノ術ナリ

ト云。按ズルニ箕子ハ同姓ノ臣ナル故ニ。モトヨリタチ去ヘキ。遂隱

義ナレサレ。此コタヘ。此レワサ。皆君ヲサトセル意アル。夜タリ。而鼓琴以自悲

後ニハ遂ニ身ヲカクメ居リ。曲ヲツクリ。琴ニノカナレ。故傳之曰箕子操。操ハ琴曲ノ一體ナリ。世ニ其

變スト。公愛スル義ナリ。姐巳ハ美女ノ名。酒池肉林トハ酒ヲタ、ヘテ池ト

ナレ。肉ヲカケテ林トナレ。諸人ニノミクラハシメテ。コレヲ見テ。タノレムナ

リ。傳曰ト云。傳ハイヅレノ書タル。ト云レラス。王子比干者亦紂之親戚也。王子トハ商主ノ子ナリ。比干其名ナリ。亦紂力諸父ナリ。見箕子諫不

聽而為奴則曰君有過而不以死爭以死トハ

カケテトナハ則百姓何辜糾其惡ヲホシイマ、ニカツニナキ百姓ヲ

チアルヲ見ナガラ身ヲステ、イサスト、ムルヲナクバ、乃直言ソコナフコノ故ニ此干ノ曰ク今君アヤマ

百姓ニ何ノツミアリテ此暴虐ヲカラムラシメントナリ、乃直言チオク

諫紂直言トハ、マツスグニイヒ紂怒曰吾聞聖人之

心有七竅此干直言ノ諫ル故ニ紂ナヅケテ聖人ト云ナリ心ハ心ノ信有諸乎乃遂殺王子比干

刳視其心心ヲワリ出ソ見タル箕子ガイサメモ直言ナシド紂ガ怒

毛先トス然ル時ハ箕子ノ意比干二次デイサムル時ハ益ナキノミナラ

ス。又我王殺サルベシ。然レバタゞニ君ノ暴ハ微子曰微子名ハ啓微

惡シ、スフト思フ故ニ、群牲ノ奴トナルナリ、父子有骨肉ハ而

臣主以義屬主ハ君ナリ、屬ハツラナル義ナリ、君故父有

過子三諫而不聽則隨而號之句義前篇ニ見エタ

人臣三諫而不聽則其義可リ、父ノ命ニハシタ

以去矣其義ステニツキタレバ、コレヲ以テ去ヘキナリ、微子ス於

是遂行微子ノ意、紂ガ必定諫ヲキクマシキヲ知ユヘニ、國ノ滅亡

ニ、君ノ義ニ托シカレサル、說ニコレモ亦紂ヲサトスノ意アリト云、接

小學の解卷之四

書經ヲ考ルニ此事ニ人始ヨリ相ハカリテ。微子ハ商ノ世ヲツグ
ベト人ナラ故ニ箕子比于コレヲス、メテサラレムルト見エタリ。**註**
庶兄ハ庶母ノウミタル兄

孔子曰殷有二仁焉。コレ孔子ニ
ヲ云。宗祀ハ宗廟ノ祭ナリ。孔子曰殷有二仁焉。コレ孔子ニ
論ジ至フコトバナリ。殷ハ即商ナリ。商ノ世ヲ中ゴロヨリ殷臣イヘルナリ。

三仁トハ三子ヲサス。皆仁者トユルサルナリ。三子ノ行同ジカラザル時ハ
其間ニ得失アルベキニ似タリ。サレバ皆君ノホロヒ。國ノ失ナハレニイ
タメル心誠淫リテ少シモ為ニスル取ナシ。其跡同ジカラザルハ各義ノア
タレル取ニ安ズレバナリ。仁ハ人心ノ全徳ニノ物ヲ愛スル道理ナリ。三

子ノスル取。三子君ト國トヲ愛スルノ理ニカナヒテ。其愛スル意モトヨリ至
誠ナル故ニ。亦皆本心ノ徳全レゴノ

故ニ同ジクコレヲ仁トノ至ヘリ。**註** 惻怛ハイタムナリ。不拂乎愛之理
ステ、去ル。三子其愛ノ理ニモトレルニ似テ。實ハモトラガ
ルナリ。○此章ハ明倫ノ篇。臣事君以忠ト云ノ事實ナリ

武王伐紂。商紂カ暴惡。皆々ニ甚レクナリシカバ。天下ノ人タヘカ
子テ皆コレニソムキ。周ノ武王ニ紂ヲ伐テ世ヲスクハン

子兵車ノ前ニアタリテ。臣トノ君ヲ殺ス。仁道ナリト云ヘ
カラ。ストイサム。此時紂ハ王ニ。武王ハナシ諸侯ナレバナリ。

而諫。伯夷叔齊ハ孤竹ノ君ノ二子ナリ。伯ト叔トハ兄弟ノ次弟ナリ。夷
ト齊トハ其諡ナリ。馬トハ車ヲカケタル馬シ云。武王出陣ノ時ニ。二

欲兵之。兵ストハ殺ス義ナリ。武王ノ左右ニサム

太公曰。太公
王ノ臣呂望。此義人也。君臣ノ義ヲ
カ号ナリ。此義人也。守ル人ナリト

扶而去之。扶トハ支ナリ。去トハ去ラレ
ノガシ去ラレ

武王已平殷亂。天下宗周。宗トストハコレヲタツ
リ。義ナ

而伯夷叔齊恥之。天下皆周ヲタツトムトイヘ。只
二子ノ三子君ニツカフルコトヲハツ。義

註。孤竹ハ國ノ名ナリ。呂望呂ハ氏望ハ名ナリ。夷齊ノ諫
ノ語。本章ト共ニ。史記ノ列傳ニ出タリ。撫ハカ、フル

義ナ

而伯夷叔齊恥之

而伯夷叔齊恥之

不食周粟

乘ハモミナリ。サレバコ、ニテハ。只米穀ノコトニ。俸禄ヲウクベカカレ。隠於首陽山。首陽ハ。採薇而食之。遂

餓而死

ル故ナリ。

註

經ハ常道ナリ。權ハ經ノ行ハレザル時ニ。變ノ其宜キニカナフコト云。ニ子ノ守レル

取ノ義ハ。イツレノ時ニライテモ。人ニナコレヲ法トシ。異論ナキ者ナリ。コノ故ニ。萬世ノ大經ト云。武王ノ處スル取ノ義ハ。武王ノ聖ニ。商紂カ悪ニアヒ。シカモ天命人心ノ帰スル時勢ニ乘ヒザレバ。此事ヲナレカタク。コレヲ以テ。後世ノ教トスベカラス。コノ故ニ。一時ノ太權ト云。此事ニ就キテ。經ト權トヲ對ノ云時ハ。カレニモコレニモ。各々分ノ義理アリ。サレバ。此書ニ夷齊ノ事ヲノセラレタルハ。只萬世ノ常道ヲ以テ。人ニ示サントナリ。○此章ハ。明倫ノ篇。忠臣ノ事。ニ君ト云ノ事實ナリ。

衛靈公與夫人夜坐

衛國ノ名。靈ハ衛公ノ諡。其名ハ元。夫人ハ公侯ノ妻ノ辭ナリ。此夫人ハ

南子。聞車聲。駢駢至闕而止。過闕復有聲。

駢々ハ車ノ聲。闕ハ公門ナリ。車ニノレ者闕ニテヲリ。公問夫人

曰。知此爲誰。夫人曰。此蘧伯玉也。

蘧伯玉ハ衛ノ大夫。姓ハ蘧。名ハ瑗。伯玉ハ其字ナリ。公曰。何以知之。夫人曰。妾

聞禮下公門。式路馬。妾トハ夫人ナレ。自稱スル故ニ。車ト下

リ。オハナリ。式ノ義前ニ見エタリ。路馬トハ。路ハ犬ノ字ノ義ナリ。君ノ馬

ナル故ニ。尊ニテ路馬ト云。一説ニ云。路車ヲカクル馬ナリ。路ハ車ノ名ナリ。

所以廣敬也。君ヲ敬スル心ヲ。シヒロメテ。コレマデニ。夫忠

臣與孝子。是ヨリ夫人。不爲昭昭信節。昭々ハ。アハレ

節公守ル取ノミサホナリ。忠臣孝子ノ心ハ。ウラナク誠
ナル故ニ。昭々ノ處ナレバトテ。其節義ヲノベヒロケス。 **不為賞奠**

情行 眞々ハカクレテクラキナリ。眞々ノ處
ナレバトテ。其德行。シヨコタリステズ。 **蘧伯玉衛**

之賢大夫也仁而有智 仁愛ニシテ。敬於事上
忠臣 **此其人** 此トハ。上ノ仁知敬ヲサス。其トハ。伯玉ヲ

ナリ。 **必不以** 此トハ。上ノ仁知敬ヲサス。其トハ。伯玉ヲ
ナリ。其入トハ。其入トナリト云義ナリ。

闇昧廢禮 闇昧ハ。皆クラキゾ。人ノミス處コトナリ。
ト云ノコトナリ。 **公使人視之果伯玉也** 果トハ。決定
タヘナリ。 **註** 事トハ

天ハ道理ノ形体ニシテ。時トシ處トシ。アラザル取ナレ。故ニ。シラレタツト
ムベキ者コレニシクハナシ。孝子ノ親ヲ敬スル。天ノ如クナル故ニ。天ニ
事ルカ如シト云。○此章ハ明倫篇

臣共シト云ノ事。實ナリ

趙襄子殺智伯 趙襄子ハ趙氏。名ハ無恤。襄ハ其謚ナリ。智伯ハ
知伯ヲ殺スル。漆其頭以爲飲器。飲器トハ。酒ヲノム器ト云。又イ

其後ヲ滅ス。 **智伯之臣豫讓** 豫ハ姓。讓ハ名。 **欲**

頭ヲ以テ飲器トスルハ。ウラミ
アル故ニ。コレヲハ。ゲシムルナリ。 **乃詐爲刑人** 刑人ハ。罪アルニ

爲之報仇 主ノタメニ。カタ
キヲウタントス。 **入襄子**

リテ。役ニツカハ。 **挾匕首** 匕首ハ。短キ劔ヲ云。コレヲ
ル。者ナリ。 **左右欲殺之**

宮中塗廁 宮中ハ。ハヤノカベヲヌルナリ。コレニ
ヨリテ。襄子ヲ殺サントス。 **襄子曰** 智伯死無後而此人

襄子ガ左右ノ者。豫讓
ヲ見ツケテ殺サントス。 **真義士也** 死ノ後ナキ主ノタメニ

欲爲報仇 爲ニトハ。智伯
ガタメニナリ。 **其仇ヲ報セントスルハ**

眞實ニ義ヲ守ル。吾謹避之耳。避ントハヨケント云詞ナリ。吾用
 サムラヒナリ。馮漸ハイバリナリ。其首類セトハ。七ハ斂カヒナリ。斂ノツ
 テハナチ。註カバシラゴレニ似タル。泥塗ハ皆ドロナリ。瀾前ハカハ
 ヤナリ。讓又漆身為癩。癩ニシテケケノ瘡。吞炭為啞。啞ハラ
 リ。炭ヲノミテ。其行乞於市。行ハユク。乞ハコフナリ。市町ヲアリキ
 声ヲカラセリ。行乞於市。テ物モラヒラスル。皆コレ又襄子ヲ
 殺サントス。其妻不識也。此識ヲ一説ニ
 ル。謀ナリ。其妻不識也。スナリ。其友識之。其志ヲ云
 爲之泣曰。豫讓ヲアハ以子之才。子ハ勇子ノ通稱。互ニタツ
 豫讓ヲサレテ云。臣事趙孟。趙孟。即襄子ナリ。智伯ト云ガ如シ。伯ハ
 オハ才能ナリ。臣事趙孟。趙孟長子。孟ハ庶長子ナリ。皆其字ナ
 ルベ。必得迎幸。迎幸ハレタレニ愛。子乃爲所欲爲。所欲
 爲ハ

襄子ヲ殺サン。トスル。顧不易邪。何乃自苦如此。讓曰。委
 質爲臣。質。委質トハ委ハ物ヲ地ニヲク義ナリ。ヒサヲオリ
 殺之。是二心也。二心ハラタ。吾所以爲此者。此トハ
 一ヲ。將以愧天下後世之爲人臣而懷二心
 者也。ワガコレヲスルハ。人ノ二心ヲサヘ。バチレメントテコソハスレ
 ニ。仇ヲ報ズルニアリ。只人ノ二心
 ヲハチレメンタメノミニアラズ。後又伏於橋下欲殺襄
 子。襄子殺之。豫讓再犯スル。註。舍生取義トハ
 故ニ殺セリ。孟子ノ語ナリ。
 王孫賈事齊閔王。王孫ハ姓。賈ハ名。齊ノ大夫ナ
 リ。齊王各ハ地閔ハ謚ナリ。王出走。

燕ヨリ齊ヲセメヤブリシカバ閔王出テ昔賈失王之處王孫賈

ノ國ニ走リツイニ其臣淖齒ニ殺サレタリ閔王ヲ見ウレナヒテ其家ニ歸ル其母曰女朝去而晚來アサ出テ晚則チ

吾倚門而望倚ハヨリカハルゾ門ハ家ノ門女暮出而チ

不還則吾倚閭而望閭ハ其里ノ女今事王汝今王

時ハ汝其君ヲ思フ。ワガ汝ヲ思フ如クニアルベキナリ王出走女不知其處女尚

何歸今ナヲ何ノ面目ア註楚人淖齒ハモト楚國ノ人ニシテ後ニ齊國ノ

ナ王孫賈乃入市中曰王孫賈母ニハゲマサレテ王ノユク

知リケレバ淖齒ヲセメニガタメニ人ヲモヨホサニトノ市ノチマタニ入テ諸人ニフレ告ルナリ淖齒亂齊國

殺閔王古注ニ閔ハ謚ナレバ此下字アマレリ。只王トバカリアル欲

與我誅齒者ハカヌゲギニ祖右誅ハセムルナリ。祖右トハコレヲ市人

從之者四百人從之トハ右ヲカタヌイデ與誅淖齒

刺而殺之サレコロシタリ。此ニ章ハ亦明倫ノ篇忠臣不事二君ト

王孫賈カ母君ノタメニ忠義ヲタテテ子ノタメニ恩愛

曰季使過冀舊季ハ晉國ノ臣。姓ハ曰。各ハ晉臣。季ハ其字ナリ。冀ハ

見冀缺釋其妻缺ハ冀邑饁之敬相待如賓缺ハ冀邑

姓ハ卻死ノ後成ト謚ノ卻成子ト稱ス釋ハ由ノ草ヲトルナリ。饁ストハ野外

小學初解卷之四

二十六

間最ナレテアナドリヤスキ處ナリサレモ
其相ウヤマヘルフ賓客ニ對スルカ如シ
見テコレニ感シ卻缺ヲイサナ
ト共ニツレテ朝廷ニカヘル
言諸文公曰文公其時ノ晋ノ君
各ハ重耳コレ卻缺ヲ

其君ニス、メアゲン
トメ、イヒ入ルナリ
敬德之聚也德ハ得ノ字ノ義ニテ道理ヲ心
ニ得ルヲ云聚ハアツマルナリ

敬スル時ハ下心存在メハナレサラス
心存在スル時ハ道理已ニ得テチリウセ
ズコノ故ニ敬ヲタツトミテ德ノアツマル道ナリト云按スルニ是ハマツ卻

缺ガ夫婦ノ間ニ敬アルフツツゲテ
能敬必有德人ヨク敬スレバ
必德アリテ其

其、上ニイヒツルコトハナルベシ
身ニツ**德以治民**德アツテ下ニノツメバ人ヲノツカラコレニ化ス
ナハル

君請用之君ニ卻缺ヲアケ用ヒラ
レヨトコヒ求メタリ
臣聞出門如賓臣トハ旧季自イフ詞ナリ出門如
賓トハカリソメニ門戸ヲ出テアツ取

承事如祭仁之則也承事如祭トハ何事
ヲウケヲコナフヲモ祭祀ニツカフニツル如クニ敬スルナリ此ニ句ハ古語ナ
リカリノ如クニ常々敬ヲ持スレバ私欲ヲコナハレズ心德全ク仁ニス、
ム是仁ヲスル法則ナリコノ故ニ孔子モ此語ヲ以テ仲弓仁ヲ問ニ答フ旧
季ハコレヲ引テ敬ハ德ノ聚ナ
リト云意ヲ述ブ仁ハ即德ナリ
文公以為下軍大夫下軍
大夫

ノ人アルバ賓客ヲイデムカフルガ如クニ敬スルナリ
舊季カス、メヲキ、イレテ卻缺ヲ以テ下軍大夫トシ其軍事ヲツカサ
ドラシム後ニ卻缺果ノ勲功ヲナレバ卿ノ位ニアガリ
故卿冀ノ邑ヲ取領ニウケ旧季モ其賞ヲカウマリニケリ
子ノ詞ナリ安ストハ平ニスル義ナリ私意無所容而心德全矣トハ仁ハ
下心ノ全德ニノ心ヲ害スル者ハ私欲ナリ敬スル時ハ私意キサレモセ
ズタクハモセス心ノ德ヲツカラ全
レコノ故ニ敬ヲ以テ仁ヲ求ルノ法トス

公父文伯之母公父ハ氏文ハ謚伯ハ字其各ハ歐魯ノ大夫ナ
リ其母姓ハ姜敬ト謚ノ敬姜ト云季氏ニ嫁

スルニヨリテ、**季康子之從祖叔母也**。季康子モ魯ノ太夫。季孫氏名ハ肥。

康ハ謚ナリ。從祖叔母トハ祖父ノ弟ノ妻ナリ。按スルニ文伯ガ父穆伯ハ季孫氏ノ先祖季友ガタメニ玄孫ノ支子ニノ親盡ル故ニ穆伯カ世ヨリ別

ニ氏族ヲタテ、公父氏ト稱スルナリ。**康子往焉**。ユキテ敬姜**闔門而與之**。

言。敬姜只寢門ヲヒラキテ。康子ト物云ナリ。**皆不踰闔**。敬姜モ闔ヲコエテ出テズ。康子モ闔ヲコエテ入ラス。

仲尼聞之以為別於男女之禮矣。婦人送迎スル

二門ヲ出テズ。兄弟ニアフニ闔ヲコエズト云フ。古ノ礼文アリ。ト見エタリ。此ニ章ハ明倫ノ篇。男女有別ト云フ事實ナリ。

衛共姜者。衛世子共伯之妻也。共姜ハ齊國ノムス

謚ニシタカフ。姜ハ齊國ノ姓ナリ。世子ノ字義上ニ見エタリ。共伯名ハ餘伯。其字ナリ。**共伯蚤死**。ワカヒニ

共姜守義。アラタメ嫁セガ**父母欲奪而嫁之**。共姜

母。其義ヲ守ル志ヲウバヒトリテ。他ニ嫁セシメントス。**共姜不許作柏舟之詩**。共姜

作テ志ヲノブ。此詩詩經ノ邶風ニ入テ。柏舟ノ篇ト云。其起句ニ汎彼柏舟トアレバナリ。**以死自誓**。詩ノ中ニ之

云句アリ。コレ死ヲ以テ自誓ナリ。靡他トハ別ノ心ナカラントナリ。

蔡人妻宋人之女也。蔡宋ハ皆國ノ名。夫婦**既嫁而**

夫有惡疾。其母將改嫁之。**夫有惡疾**。惡疾ハ**其母將改嫁之**。其母ハ女ノ母ナリ。

人ニ嫁スルナリ。**女曰夫之不幸乃妾之不幸也**。不幸トハ

サイハヒナリ。妾ノ字義上ニ見エタリ。**奈何去之**。去ハノガル**適人之道**。適ス

小學命解卷之四

モ嫁スル一與之醮醮ノ字義前篇二見エタリ此醮ハ昏礼ニ男女始テ酒ヲノム時替者男女ノ杯ニ各ニタヒク

ミテサレモカヘレモセガルヲ云按ズフヒテヲス終身不改改メ嫁セザルナリ不幸改メ嫁セ

遇惡疾夫ノ惡疾彼無大故彼トハ夫ヲサス大故ハ大ナル

又不遣妾不遣トハヲ何以得去終不聽註皆ムク

フナリ酒ヲクミカヘスヲ云主人客ニ獻スル時客主人ニムクフヲ酢ト云主人又客ニムクフヲ酬ト云替者ハ礼ヲタスクル者ナリ昏ハムコ

婦ハヨメナリ○此二章ハ明倫ノ篇烈女不更二夫又一與之齊終身不改ト云ノ事實ナリ○以上ハ夫婦ノ別ナリ

萬章問曰象日以殺舜為事象日々ニ舜ヲ殺サン

トスル立為天子則放之何也立ハ位ニ立ゾ放ハ其取ニ

ヤラスナリ萬章舜天子トナリ玉フ時ニ法疑フ孟子曰封之

也封ズトハ天子ヨリ地ヲアタヘテ君ヲタテシクフヲ云舜一

曰放焉アル者ツタヘアマリテジキ玉フト云ナリ然ル仁人

之於弟也是ヨリ舜ノ象ヲ誅セントシ玉フ意ナク又ジキ玉フ

不藏怒焉不宿怨焉仁人ノ友愛至性ニ出ツ

親愛之而已矣只コレヲ

ハ明倫ノ篇ノ兄弟愛ス

ト云ノ事實ナリ

伯夷ハクイ叔齊シュクジ孤竹君之二子也孤竹ハ國ノ名ナリ父欲立

叔齊シュクジ弟ノ叔齊ヲ位ニタテ。及父卒シテ叔齊讓伯夷ユル

伯夷兄ナル故ニ叔齊父ノ命アレ。伯夷曰ハクイ父命也叔齊ガ世

ヲツガンテ父ノ命ナレバ。遂逃去ニノカレテ叔齊亦不肯マテ

立而逃之國人立其中子孤竹國ノ人。伯夷ト叔齊トノ間ノ子ヲタテ。

君トス註天倫トハ兄弟ノ次第ハ天ヨリヲキツイテタル者ナリナリ。○此章ハ明倫ノ篇ノ弟敬スト云ノ事實

虞芮之君グヱイノミコ相與爭田ヒトヒトニテ久而

不平フタヘ乃相謂曰二國ノ君西伯仁人也ナリ

西伯ハ周ノ文王ナリ。伯ハ長ナリ。ソノカニナシ蓋往質焉何ゾ周

テ此是非ヲタシサントゾ。仁人ハ私ナニ乃相與朝周朝スト

ユルゾ入其境國ガカ則耕者讓畔畔ハ由ノアセナリ。

行者讓路ユキカフ者。互ニ相サ入

其邑邑トハ城男女異路男子ハ右ヲユキ。女子ハ班白

者不提挈班白ハ即頽白ナリ。其入其朝周ノ朝士讓

為大夫士ハ大夫タル者ヲ尊ニテ。何事ヲモ推ユツルナリ。是貴キ

小學の解説

大夫トナル時ニ辭讓ノタヤスクス、三ノボラス。是辭讓シムサボラスナリ。大夫讓爲卿。句義上

二國之君感。周ノ俗其君ノ徳ニ化シ。禮讓ノ風ガクノ如ク盛ナリ。虞芮ノ君隣國トシテ互ニ禮讓シワスレテ田

ヲ争フコノ故ニ皆コレ。而相謂曰我等小人。我等ゴトヲ見テ感ノハヅルナリ。トナズ。不可履君子之庭。君子ハ西

ズノ争フ取。以其所争田爲間田而退。間田トハ間ハイ

リ。イタツラニ。主ナキ田地ハオホヤケノ王土ナリ。コレニ國相ユヅリテトラザル故ニ間田トナルゾ。退クトハ各本國ニカヘルナリ。天

下聞而歸之者四十餘國。聞テトハ虞芮ノ相讓ル

周ニツキシタガフゾ。皆西伯ノ徳ニ感ズレバナリ。○此章ハ明倫ニシ

イテ。長幼相讓ノ事實ナリ。虞芮ノ一。長幼ノ倫ニハアラザレバ

争ヒシヤメ。讓リヲタツトム。長幼ノ主トスル所ナレバゴレヲ付テレルセリ。○以上ハ長幼ノ序ナリ。

曾子曰以能問於不能。能ハ義理ニシイニヨクナレウ

ナク。又自信ゼサルヲアル故ニ。不能ノ人ニモ問フアリ。ヲノレヨクストハ知ナカラツトメテヘリクダルニハアラス。以多問

於寡。多ハ義理ニシイテ。オホクレルヲアルシ云。有若無。有ト

理ノ多ノレニソナハリテアルシ云。實若虚。實トハ義理ノシノ

無ハ有ノ對ナリ。句義上ニ同ジ。實若虚。實トハ義理ノシノ

ハ實ノ對ナリ。句義上ニ同ジ。有無ヲ以テイヘバ。能ト多トハ有ナリ。不

能ト寡トハ無ナリ。虚實ヲ以テイヘバ。能ト多トハ實ナリ。不能ト寡ト

ハ虚ナリ。四ツノ者。犯而不校。犯ストハ人非義ヲ以テ。已ニフル

所詮ニツナリ。犯而不校。犯ストハ人非義ヲ以テ。已ニフル

カラヌナリ。徳量ヒロクノ。人我ノヘダテナキ。背者吾友。友ハ願

ト云。顔子卒ノ後。嘗從事於斯矣。斯トハ上ノ五ツソノトケキナルベシ。

ハ其事ニツイテ。ツトムル取。此アミタノ者ニアリト云。詞ナリ。サレバ此句ハ。只ムカシ吾友ガツテ。此事實ヲミキタレリト云意ナリ。

其工夫ヲ用ル。コトニアリト云ニハアラス。又スベテコレ外ヨリ其入ヲ見ル。カクノ如シ。其人意アリテ。カクノ如クセントハアラス。**註**

此友ヲ顔子トスル。ハ是等ノ事。顔子ニアラス。及ミシケレバナリ。顔子之心ト云。一段。顔子ノ心ムナシキ故ニ。義理ノキハマリナキヲシ

量。量ヒキ故。物我ノヘテアル。コトヲ見。其心ムナシキ者。必其量亦ヒレニツノ者相ヨツテアルナリ。○此章ハ。明倫ヲイテ。明友相タスケ相イツシムノ事實ナリ。

孔子曰。晏平仲善與人交。久而敬之。晏ハ姓。平ハ謚。仲ハ字。其名孔子ト時。同ウス。善。與入交トハ。入ト交ル。コトヨキ。久而敬之。人ノ交リ。始ニハ敬スレバ。後

リ又ノ能敬ス。コレ其ヨキ取ナリ。○此章ハ。明倫ニツイテ。明友相敬スルノ事實ナリ。○以上ハ。明友ノ交ナリ。

右明倫註

李氏ハ名字イマダ審ナラス。

孟子曰。伯夷目不視惡色。惡色ハ非礼ノ色ナリ。伯夷一ハ聖ノ清ニテ。身ヲタモツ

耳不聽惡聲。惡聲一ハ極メテイサギヨキ人ナリケレバ。非礼ノ色ヲカリニモ目ニカクル。ナシ。

子游為武城宰。子游ハ孔子ノ弟子。姓ハ言。名ハ偃。子游ハ其字ナリ。武城ハ魯國ノ邑ノ名。宰ハ其取ノ奉

子曰。女得人焉爾乎。武城ニツイテ。友ナヒ交ル人ヲ得タリヤト問玉フ。曰

有澹臺滅明者。行不由徑。澹臺ハ姓。滅明ハ名。字ヲ子羽ト云。行不由徑。徑ハ小ニノチカキ道ナリ。コレニ

非公事。未嘗至於偃。偃ハ子游ノ字。非公事。未嘗。至。於。偃。

由ラズトハ。徑ヨリノユカス。フ。

ハ。是ノ解卷之四

之室也

公事ハ公儀エカ、リタルヲ云。射飲酒ノ礼、讀法ノ會
ナドヲ云ナリ。偃之室トハ、子游ノ居ルトコロヲ云。私コトノ

タメニハ、邑宰ニ

註

魯、下邑トハ、魯ノ君ノ手ジタノ邑ニ。諸臣ノ領
地ニハアラストナリ。路之小而捷者トハ、スグサマ

ニテチカキ故ニ、ハヤキナリ。讀法、國ノ法度ヲ、諸人ニヨミキカスルゾ、不
由徑ト云一段ノ意見、見ルトハ、小利ヲ見テトナリ。自守トハ、自其志ヲ守ルナリ。
是此ニ端ヲ以テ、戒明ガ人トナリノ、太体ヲ見ツベシトナリ。焉爾乎、ニ事
ト云一段ノ意、助語ハ、言語ヲタスクルコトトナリ。聖人ノコトバ、ユルヤ
カニテセマラザル故

ニ、タスケテ多キナリ。

高柴自見孔子

見トハ、希テ弟子トナリ
ニ、教ヲウクル時ヲ云。

足不履影

影トハ、家語ヲ按スルニ、孔子ノ影ヲ云。サレバ此註
ニ、敬入之至ト云時ハ、ナベテノ入ノ影ヲイヘル歟。

啓蟄不殺

啓ハ、ヒラクナリ。蟄ハ、スゴモルゾ。虫ノ冬スゴモリタルガ、春アナラフ方
ヒライテ出ルヲ云。コレヲ殺サズルハ、物ヲ愛スルノ至リナリ。

長不折

方ハハジメナリ。方長トハ、草木ノハジメテ
オヒタツヲ云。不折ノ義ハ、不殺ニ同ジ。

衛輒之難

輒ハ、衛ノ出公ノ名ナリ。難トハ、輒ガ父蒯瞶其父靈公ニ罪ヲ得テ、外ニア
リケルガ、靈公卒ノ後、蒯瞶國ニ入ラントシケルヲ、輒兵ヲ以テフセギタ
ル時ノ出而閉、子羔ニゲ出ル時ニ、城ノ門、或曰此有徑
ヲナリ。閉テ出ルヲ得ズ。

子羔曰

子羔ヲ此字
ニモ作レリ

吾聞之

君子不徑

徑ヨリユカヌゾ、是身
ヲ守ルノ至リナリ。

曰

此有竇

子羔曰

吾聞之

君子不竇

有間使者

至。有間ニトハ、レバラクアリテ
ナリ。使者外ヨリ来レルゾ

門啓而出

使者ソタメニ、門ヒラ
ク、子羔コレニヨリテ

註

竇ハ、盜賊ナリ。觀聖人微服過宋、可見矣トハ、微服ノ微ハ、イヤシ
キ義ナリ。賤者ノ衣服ヲ云。宋ノ司馬桓魋ト云者、孔子ヲ殺シテト

小學の解

三十一

ニケル時。孔子賤者ノ服ヲキラヒソカニ宋ノ地ヲスギサリ至フ。コレヲ見テ。子羔ノレワサ厚キニスギテ。時中ニカナハサルヲ見ツベシトナリ。○此三章ハ。敬身ニツイテ心術ヲツハシメル事實ナリ。

南宮二復白圭 南宮ハ孔子ノ弟子姓ハ南宮名ハ縉。又名ハ述。字ハ子容。南宮トハ姓ト字ヲ畧メ云白圭ハ。詩ノ太雅抑ノ篇ニ。白圭之玷尚可磨也。斯言之玷不可為也ト云フアリ。圭ハ天子諸侯牲來ノワリフナリ。白圭ニテツクセルヲ白圭ト云。白圭ハ重寶ナリトイヘ。其カケタルハナヲミカキテナラスヘシロニ云コトハノキズハ。一タビ出テ。後ニイカンセラレズトナリ。コレヲ三復ストハイクタビモクリカヘシテヨムフナリ。必ニ度ニハカギラス。南宮言ツツハシム意フカキ故ニ。毎日此詩ヲヨミテハ。イクタビモクリカヘメ吟ズルナリ。

孔子以其兄之子妻之 孔子南宮ガ言ツツハシムヲ見至ヒテ。カレ國ニ道アル時ハス。テラカレズ用ラルベシ。國ニ道ナキ時ハ。身ノワサハヒヲノガルベキ者ナリトテ。其兄ノムスメヲコレニ妻アハサセヨフ。**註** 居南

ハ古ノ大家ハ。諸子皆父ト居ラコトニメ。一家ノ内ニ。東西南北ノ官アリ。南宮ハ。孟孫氏ガ子ニメ。南宮ニ居ケルニヨリテ。其後コレヲ姓トス。家語ハ。孔子一家ノ語ヲ集メシルシタル書ノ名ナリ。

子路無宿諾 子路ハ孔子ノ弟子。姓ハ仲。名ハ由。子路ハ其字ナリ。子路ツ子ニ其イヒツルヲ必スミヤカニ行フ。コノ故ニ。人ニ許諾ラメウケタルヲアレバ。レバラクモトバメヲクフナクテ。即時ニハヤクコレヲトゲヒナリ。○此ニ章ハ。敬身ニツイテ言語ヲツハシムノ事實ニメ威儀ノ則ニカクルナリ。

孔子曰衣敝緼袍 緼袍トハ。緼ハ麻ヲウチテ織トノ衣ニイルルヲ云。袍ハ即綿ヲ入タル衣ノ名。是アタヒノヤスキ衣ナリ。**與衣狐貉者立** 狐貉トハ。狐ハキツ子。貉ハタヌキナリ。其皮ニテシタルカハキヌヲ云。アタヒノタカキ衣ナリ。立ハ。タチナラビテト云義ナリ。

而不耻者 貧富ヲ以テ其心ヲ動カサズ。**其由**

小島の解説 三十四

也與

由ハ子路ノ名ナリ。是子路ノ志俗情ヲハナレテ道義ニス、ムベキ一ヲホメ玉フ。實ニ此事アリトニハアズ

註 泉ハ

ヲナリ。著ハ衣ニ綿入ル、一ナリ。ヲ、綿トノ衣ノ中へ入ル、ヲ云、

鄭子臧出奔宋

鄭ハ國ノ名。子臧ハ鄭ノ文公ノ子。父ニ罪ヲエタルニヨリテ。ニゲ出テ、宋ニ居レリ。

好聚鵠冠

聚ハアツムル。鵠ハ鳥ノ名。其色ニトリナリ。此鳥ヲ羽ヲアツメテレタル冠ヲ好ミテキルナリ。

鄭伯聞而惡之

鄭伯ハ即文公伯ハ爵ナリ。子臧ガ非一礼ノ服キル一ヲ聞テ。コレヲ惡メリ。

盜殺之

盜賊ニイヒツケテ。君子曰。一ヲ論ゾ云ゾ。服之

不衷身之災也

衣服ハ身ノ儀表ナリ。アヤレクタゞレカ。詩

曰。彼其之子

只彼人上。不稱其服。彼人ノ人云義ナリ。トナリ。

之服不稱也夫

子臧ガ服詩ニ云。ゴトクカナハザル。註 公羣ハ

アヲミドリノ色ナリ。

公父文伯退朝朝其母

公父文伯ガ上ニ見エタリ。退朝トハ魯君ノ朝廷ヨリカヘルゾ。其母ハ

即敬姜

其母方績。母其時ニアタリテ

文伯曰。以歌

之家

富貴ナルヲ以テナリ。而主猶績乎。主ハ主人ノ妻ヲ主

其母嘆曰

魯其亡乎。魯ノ國

使僮子備官

僮子ハ文伯ヲサレシメ云。僮ハ口カナル義ナリ。汝カヤウニ

小學力

三十五

コカナル子共ヲ官負ニソナハラシムルトゾ職ニ任ズル者 **而未之**

其ハニアラザルハ国ノホロビントスルハレナレバナリ。 **聞邪** 而ノトハ。汝ステニ官ニ居テトナリ。之トハ。人ノ勤勞スヘキ道理ヲ

子ト云。 **諷** 任非入トハ。職ニ任ズル。其任ズベキ人ニアラズトナリ。亦善

タルゾ。 **居吾語女** 居レトハ。ソコニ井ヨト云テトムルナリ。 **民**

勞則思 凡ノ民辛勞スル **思則善心生** 凡ノ民辛勞スル **思** 則善心生

逸則淫 逸ハヤスキナリ。淫ハトロクク義ナ **淫則志善志**

善則惡心生 凡ソ人ノ心善ナラザル時ハ則惡ナリ。 **沃土之**

民不材 沃ハコエタル義ナリ。土ハ田地 **淫也** 沃土ニハナリハヒユ

リ。コノ故ニ善念ヲソスレ。 **瘠土之民莫不嚮義** 瘠ハコエ

ハオモム **勞也** 瘠土ニハナリハヒ少ク。其民辛勞ス。コノ故ニ惡心キ

ク義ナリ。 **注** 諭之トハ。コレニ命ヲト云義ナリ。勤勞ハ辛勤苦勞ナリ。安逸ハ安

ハヤセテ **是故王后親織玄統** 是ヨリ下。古人ハ貴賤トナク

ヲウミレヨリ。事オコレルニヨリテ。マツ婦女ノ勞ヲトク。王后ハ帝王ノキ

サキナリ。統ハ冠ノ前後ニタル。物ナリ。其色ク口キ故ニ玄統ト云。其義

分明ナラス。旧說ニハ玉ノ冠ノ面旁ヘ **公侯之夫人加以紘**

タレテ。ミ、ガ子ヲカクル者ナリト。 **紘** 公ハ三公。又公侯ハミナ諸侯ノ爵ナリ。公侯ノ妻ヲ夫人ト云。加ルニトハ

玉ノ冠ノイタマキニ **卿之内子為大帶** 卿ハ朝卿ナリ。卿ノ妻

ハルキ。ヌヲ云。 **卿之内子為大帶** 卿ノ内子ト云。大帶ハ

三十一

命婦成祭服命婦ハ夫人ノ妻ナリ

列士之妻加之以朝列士ハ士ノ上ニシテ又コトヲ加フルナリ

自庶士以下庶士ハ下士ナリ

皆衣其夫庶士ハ下士ナリ

社而賦事是ヨリ下ハ庶人ノ男女公私ノタメニ勞スルヲトク

絜而獻功絜ハ宗廟ノ冬ノ祭ノ名ナリ

男女效績效ハ功ノ事ナリ

愆則有愆ハ罪ナリ

...

辟愆ハ業ニシテコトナリ功ヲナサバ古之制也制ハ法度

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

トナリ。以是承君之官。君ハ魯ノ君ヲサス。此安逸ヲ予。禮復

伯之絶嗣也。嗣ハ世ツギナリ。文伯罪ヲ得テ。穆伯ガアトタヘナシ。注 飭ハイニシメ

ハオツルナリ。スタル、義ニトル。敗亡ハヤブレホロブルナリ。曠於礼トハ礼

法シラスノムナレキナリ。礼トハ上ニ云古之制ヲサス。稟々ハヒヤ、カナ

ル意ナリ。愛而知勞之トハ。論語ニ愛之能勿勞乎ト云ノ意ヲ引ケリ。ヨク入シ

愛スル者ハ又コレヲ勞スルヲシレル。只ヒタスラニ愛スルノミナルハ。姑息

トイヒテ。ヨク愛スルニアラス。○此三章ハ敬身ニツイテ。衣服ノ制ヲツク。レムニ屬ス

孔子曰賢哉回也。回ハ即孔子ノ弟子顔一簞食。注 簞ハ

テアマタル器ナリ。食ハ。飯ナリ。顔子貧一瓢飲。瓢ハナリヒサコナ

窮ナル故ニ只一簞ヲ以テ飯シモルナリ。一瓢飲。瓢ハナリヒサコナ

ハ誤テ上ノ簞ノ字ヲ合セテ。ヨビナラ。在陋巷。陋ハセバキ義

ハセリ。飲ハノミ物ナリ。句義上ニ同シ。回也。不

路ナリ。居處。人不堪其憂。世ノツ子ノ人ハ其貧窮

改其樂。回ハ此境界ニ居テモ。ヨクコレニ安シメ。心中ノ樂ヲバコレガ

飄陋巷ヲ樂ムニアラス。賢哉回也。フタビ賢哉回也トノ

註 泰然ハ。ユタカナル意ナリ。嘆美。ナゲキホムルナリ。○此章

ハ敬身ニツイテ。飲食ノ節ヲツク。レムニ屬ス。右敬身。

衛莊公娶于齊東宮得臣之妹。曰莊姜。衛齊

國ノ名。莊公ハ衛ノ君。名ハ揚。東宮ハ太子ノ居處ナリ。コノ故ニ。太子ヲ東宮ト

云。得臣ハ其名ナリ。莊姜ハ。莊公ノ夫人。莊トハ。公ノ謚ニシタカフ。姜ハ

齊ノ姓ナリ。美而無子。美ハ。三ノ。其娣戴嬭生桓公。娣ハ

ノ夫、家スル時。其同姓ノ年イモロト。コレニシタガヒテ。共ニ嫁スルシテ。戴ハハ。陳國ノ姓ナリ。桓ハ衛公ノ謚。其後。按ズルニ。此輩左傳ノ本。之。此句ノ上ニ又娶于陳曰厲嬀。生壽伯。早死トアリ。然ル時ハ。戴嬀ハ厲嬀ガ娣ナリ。莊姜ト異姓ナリ。其娣ニアラザル。分明ナル歟。サレドモ。今此文シスキステタル時ハ。莊姜ノ娣トスルニ似タリ。不審ナリ。其文ヲアラタメオホセザリレナラン。莊姜以爲己子。ヤレナレケ。公子州吁。嬖人之子也。ハ名。嬖人トハ。嬖ハ愛スル義ナリ。莊公ノ愛セラル。有寵而好兵。州吁。莊公ノ寵愛ヲタノミ。妾ノウミタル子ナリ。有寵而好兵。兵。器武藝ヲコノム。公弗禁。コレヲ制禁セス。莊姜惡之。嬖庶ヲミダリテ。ワカ子コレニヨリテ。幸妾トハ。幸モ愛スル義ナリ。石碏諫曰。石碏。衛ノ大夫。諫トニクメリ。愛スル義ナリ。臣聞愛子。臣トハ。君ニ對テ。自稱スル詞ナリ。教之以義方。義方トハ。方道ナリ。義理

ノ道ヲ云。下ニ云六類ノ類コレナリ。弗納於邪。邪惡ノ地ニイレシカマズ。邪。驕奢ノ類。驕。奢ハホレイマ。淫。貪慾。淫ハ放蕩也。ト云。四者之來。寵祿過也。祿ハ俸祿ナリ。驕奢淫佚四ツ也。ト云。其分ニスグ。註。六順六逆ノ條。目。下ニ見エタリ。實ハ。シク義ナリ。矜高レハ。ナリ。註。ハ。ホコリタカブル。倭肆ハ。ラゴリホレイマ、ナリ。夫寵而不驕。寵セラルレ。驕而能降。或ハシゴル心アレ。又降而不憾。ステニシゴリヲ長ノ後。レ井テラサヘントスル時ハ。憾而能恥者。鮮矣。恥。ズトハ。レヅマル義ナリ。ステニウラムル。ア時ニヨリレヅマル。鮮。シトハ。上ノ三句ニ通。註。恣横ハ。ホレイマ、ナル。自安自重。ストハ。步重ノ二

字スベテレツマル義ナリ。然レ之ヲ也ト

且夫賤妨貴少陵

長ヒトナクハ遠間親ヒトナクハ

親ヒトナクハ新聞舊ヒトナクハ

新ヒトナクハ破ヒトナクハ義ヒトナクハ

新ヒトナクハ加ヒトナクハ大ヒトナクハ

所謂六逆也ヒトナクハ

引ケバナリ。下同。逆ハ

義ハ道理ノヨコシマナルゾ

所謂六逆也ヒトナクハ

引ケバナリ。下同。逆ハ

理ニサ

君義臣行ヒトナクハ

父慈子孝ヒトナクハ

子ニ

慈アリ。子ハ

兄愛弟敬ヒトナクハ

所謂六順也ヒトナクハ

順ハ

父ニ孝アリ。

去順效逆ヒトナクハ

所以速禍也ヒトナクハ

六順ヲステ、六逆ニナ

君人者將禍是務去ヒトナクハ

而

人ノ君タル人ハツトメテ禍

ヲソクカントスベキニトナリ。

速之ヒトナクハ

莊公嬖人ノ子ヲ愛レ、カレ電ヲタノミテ。兵ヲ好ミ。其ガ長シラカサ

逆ニナラハレメテ。レ

無乃不可乎ヒトナクハ

コレスナハチ然ルベカラヌ

義ヒトナクハ

註 孔氏名ハ穎達字ハ仲達。唐朝ノ人ナリ。五經ノ正義作レリ。○此章教

劉康公成肅公ヒトナクハ

會晉侯伐秦ヒトナクハ

劉成ハ二公ノ領地ノ名。

成子ヒトナクハ

社不敬ヒトナクハ

成子ハ。即肅公ヲ云。子ハ其本爵ナリ。脈ハ社稷ノ祭ニ供ズ

子社不敬ヒトナクハ

成子ハ。即肅公ヲ云。子ハ其本爵ナリ。脈ハ社稷ノ祭ニ供ズ

成子。社ニテ祭肉ヲウケモチタル

註 主陰トハ。社ハ主神ナル故ニ。天ニ對シ

陰氣ヲ主ルナリ。凡出兵則宜于社トハ

兵。其威儀ウヤノ。レカラヌナリ。

劉子曰ヒトナクハ

劉子ハ。即康公ヲ云。子ハ其本爵ナリ。

屬。社ヲ祭ル。宜シ其祭ノ名ナリ。

吾聞ヒトナクハ

子ハ其本爵ナリ。

小學同解卷之三

和

之民受天地之中以生

民トハスベテ人ヲ云。天地之中ハ天地ノ理ノ本求中正ニ人等倚過

不及ナキコトヲ云。人皆コレヲ受テ生ズ即コレ

所謂命也

命ハ天命ナリ。此理

天ヨリ人ニアタフル時ハ命ト云。人コレヲ受テ心ニ

是以有動作

禮義威儀之則

動作ハ丸ソ身ノフルニヒナスワザナリ。コレ只事ニ付テヒロク云。礼義ハ事ノ理ニ付テ云。威儀

ハ身ノ容ニ付テ云。則アリトハ。此三ツノ者ノツレノ當然ノ法則アルヲ

以定命也

定ムトハ

云。凡ソ人皆天命ノ性ヲウケタリトイヘ。氣稟物欲ニヨリテ。其本然ヲ失ヒ

義ナリ。動作礼義威儀ハ。ミナ天命ノ性ニシタガフ道ナリ。各ソノ則アルハ即

道ヲオサムル教ナリ。聖人此教ヲマウケ人ゴトニコレニヨリテ。道ニタカハ

能者養之以福

之トハ。性命ヲサス。コト失ハサラシムルナリ。則ニシタガフ者ハ。性命

不能者敗以取禍

則ニシタガフ者ハ。性命ヲ敗テ。禍ヲトル。是天ニサカフ故ニ凶ナリ。

此性散乱ノ其本体ウセホロブ義理ニシタガフ時ハ。此性安定ノ其本体カヘ

註

定者静而復也トハ。復ハカヘルナリ。凡ソ人利欲ノマ、ニスル時ハ

矣トハ。丹書ノ語ニ本ヅキテナリ。蓋シ敬スルヲ能ストレ。怠ルヲ能セストス。

敬勝怠者ハ吉ナリ。コ、ヲ以テ福アリ。怠勝敬者ハ滅ブ。コ、ヲ以テ禍シトル

是故君子勤禮

君子ハ位ニアル人ヲ云。君子ハ礼法ヲ身ニツト

小人盡力

小人ハ庶民ヲ云。庶民ハ産業

莫如致敬

礼ヲツトムルノ簡要恭敬

盡力莫如敦篤

篤ハ篤實ナリ。律義ニツトムルヲ云。コレヲ敦ストハ。コレニ加ヘテ。敬

在養神 養神トハ祭祀ニ奉養スルヲ云。君子敬スルヲ云。君子敬スルヲ云。篤トク在守シ

業 小人篤クスルノツトメハ。當業ヲ守テ失ナハサルニアリ。國之大事。君子ノ國家ニシイニ。在

祀與戎 祀ハ祭祀ナリ。戎ハ兵ナリ。軍陣ノヲ云。祀有執膳。膳ハ宗廟ノ祭ニ供スル

戎有受服 兵ヲ出ノ社ヲ祭ルニハ。神之太

節也 皆コレ神明ニマシハル。今成子惰棄其命矣。

其不反乎 其性命ヲ

註 守業謂務農

今成子服社ニウケテ敬せず。是スナハチ礼法ノ大節ニシコタリテ。其天命ノ性ヲヤブリスツ。禍ヲトル道ナリ。然レバ成子此タビ外ニホロビテ。其家ニカヘラザルベキカト。成子其後果ノ晋ノ國ニテ死メカヘラズ。商ノ業アレバ農ハ本ナル故ニ。未シカ子テ云。瑕ハ晋國ノ地ノ名ナリ。○此章ハ木抵敬身ノ一ニ。君子ノ礼ヲツトメ。小人ノ業ヲ守リテ。祭祀ニ敬フ

ル。明倫ノ孝ニモカナフ故ニコレヲ通論ニ入ラレタルカ。

衛侯在楚 衛侯ハ衛ノ君義公ナリ。其名ヲ惡オト云。侯ハ其本爵楚ハ國ノ名ナリ。北宮文子見

令尹圍之威儀 北官ハ姓。文ハ謚ナリ。名ヲ佗ト云。衛ノ木夫ナリ。此時襄公ニツキテ。楚國ニアリ。令尹ハ楚國ノ上

言於衛侯曰 卿ニ。政ヲトル官ノ名。圍ハ其人ノ名ナリ。文子カ

令尹其將不免 禍ヲマヌ。詩云。維民之則。民無則焉。

敬慎威儀 位ニアリテ威儀ヲ

令尹無威儀 今令尹位ニアレバ。民無則焉。

民所不則以在民之上 不可以終

所ナリ。民所不則以在民之上。不可以終。云云。

意ヲトク。敬慎威儀。位ニアリテ威儀ヲ。維民之則。則コレヲ以テ。民無則焉。下民ノ法則トシトナリ。今令尹位ニアレバ。其當然ノ威儀ナレ。民無則焉。下民ノ法則トシトナリ。民所不則以在民之上。不可以終。云云。

ヲ以テハ。身ヲヨクシフル。アルバカラズ。必禱ヲマヌカレシトゾ。ソレ其位
ニ居テ。其居ルベキ徳ノナキハ。天命ニタガヒテ。凶ナルベキガ故ナリ。

註 相衛侯トハ。相ハタスクルゾ。公曰善哉。文子ガ云所。何謂
其タスケトナリテナリ。

威儀 對曰。有威而可畏。謂之威。有儀而可象。謂之儀。

君有君之威儀。其臣
君ニ君タル當
然ノ威儀アリ。

畏而愛之。則而象之。故
其威ニシツレナガ
其儀ヲ法則ト
ラフベキシ儀ト云。

能有其國家。令聞長世。其下畏而愛之。

臣有臣之威儀。其下畏而愛之。

其下畏而愛之。其下

故能守其官職。守ル

保族宜家。宗族ヲタモチテ。ホロボサズ。家バヲヤス。シノ。ミ

順是以下。皆如是。上ノ是ノ字ハ。君臣ヲサス。以下ハ。父子兄弟

是以上。下能相固也。ク相カタメテ。國家ヤブル。一ナレ

註 內外大小ノ義。衛詩曰。邶風。檜舟ノ篇ナリ。邶國後ニハ

儀棣棣。不可選也。一ツモアレキ

言君臣上下。言トハ。詩ノ義ヲ釋スル詞ナ

父子兄弟。內外大小。內外ハ。按スルニ。男女ノ別ヲ

云。大小ハ。居ル所ト。執ル事ト

三、大アリホ。皆レ有威儀也。按ズルニ是等ノ類。ミナソレノ威儀アルヲ云。儀アル故ニ様々トメタレカレト。エラ

マレヌ。註。富ニテ而閑習トハ。富ハソナハリテ。カケザル義ナリ。閑習ハ。ヨク物ナ

ナリ。レテ。サハギセマラヌ義ナリ。簡擇ハ。皆エラムナリ。取舎ハ。トリス

ツルナリ。此蓋借引ト云。一段。按ズルニ詩ノコトバ、一人ノ上ニ付テ。君臣

上下ノ類。ミナ威儀アリト云義ナレ。臣。文子此詩ヲ借テ引キ用ル本意ハ。君臣

上下ノ類タル者。人々ミナソレノノ。周詩曰。詩ハ大雅既醉ノ篇アリ。

威儀アルベシト云義ヲアラハセリ。小雅大雅皆周國ノ詩ナリ。

朋友攸攝。朋友トノ相互ニタムシ。攝以威儀。其相オサムル

レクスルヲヲ。言朋友之道必相教訓以威儀也。其相オサムル

以テスルナリ。教訓ハ。皆ヲシフルゾ。句義明ナリ。此段上ノ君臣トキ等ノ内ニ。朋友ヲイハザ

ル故ニ。又此詩ヲ引テ。五倫ミナ威儀アルベキヲ示スベテ。此ニ段ヲ以テ

上文ノ順。是以下皆如。故君子在位可畏。按ズルニ此章ノ問

是トイヘルニ應ズ。答。令尹圍カタメニ

論スル故ニ。又是ヨリ下。君子トノ位アル者ノ威儀ヲ。詳ニトケリ。在位トハ。人

ノ上トノ。其位ニ居ル時ナリ。可畏トハ。其容貌儼然トノ。ソソレウヤマフベキ

ヲ云。施舍可愛。施ハ用ルナリ。舍ハスツルナリ。用ヒテ行フ。ステ、

フタバノキツトスル時ヲ云。舍ハ容シユルベテ。悠ナル時ヲ云

ハ容シユルベテ。悠ナル時ヲ云。旋可則。周旋規ニアタリ

時ヲ云。可觀トハ。作事可法。作事ハ事ヲナスナリ。其

ミゴトナルゾ。衆。德ハ其心ニ得ル所ヲ云。行ハ其事ニアラハス所ヲ云。聲氣可樂

可樂トハ。キクニタノレキゾ。動作有文。動作ノ義。上ニ見エタリ。有文トハ。文采アリテ。明

ト皇司録長

四十四

マタノモ、ナハリテ、**謂之有威儀**コレヲ位ニア
ナル人ニ、ノヅミムカフナリ。

ト云ナリ。蓋シ上ノ十ノモノ、皆威儀ナリ。其ヲルベキ所ヨリヲハコレヲ威

ト云。其カタドルベキ所ヨリメハコレヲ儀ト云。モトヨリ兩段ノニアラス。

註 篡奪ハ、皆ウバフナリ。國ヲウハフツ、僭僞ハ、ヒトコロヒセマルナリ。分ヲ

殺シ殺ノ、自位ニツク。コレヲ靈王ト云。後ニ又天子奔疾ガタメニ、コロサ

レタリ。○此章ハ、敬身ノ一ニノ、君臣等ノ威儀ヲ云フ。明倫ヲカ子タリ。

右通論 立教明倫敬身ヲ通メ論ズトナリ。此通論アルハ三

ツノモノ、一理ニノ相ツラヌケルヲ示サル、ナリ。

小學示蒙句解卷四終

